

プロダクト・イノベーションの普及構造に関する研究 消費者行動の不均一性を考慮したモデル化とシミュレーションを通して

著者	難波 和秀
発行年	2017-03
その他のタイトル	Research of product innovation growth structure
学位授与機関	高知工科大学
学位授与番号	26402甲第310号
URL	http://hdl.handle.net/10173/1514

氏名(本籍)	難波 和秀(岡山県)
学位の種類	博士(学術)
学位記番号	甲第310号
学位授与年月日	平成29年3月24日
学位授与の要件	学位規則第4条第1項
研究科・専攻名	工学研究科・基盤工学専攻
学位論文題目	プロダクト・イノベーションの普及構造に関する研究—消費者行動の不均一性を考慮したモデル化とシミュレーションを通して—

論文審査	(主査) 高知工科大学 教授 那須 清吾
	高知工科大学 教授 桂 信太郎
	高知工科大学 准教授 生島 淳
	元高知工科大学 教授 富澤 治
	高知工科大学 教授 永野 正展

審査結果の要旨

1.論文の評価

- ・先行研究では、ネットワーク効果でのみ説明されているキャズム現象を、顧客特性を含めて数値解析により再現できることを示した。
- ・具体的には、商品の魅力、顧客の利用開始早さ、ネットワーク効果がキャズム現象の発生を支配し、商品の売れるタイミングも一般的に解析できることを示した。
- ・本研究成果が、具体的にマーケティングにどの様に活かされるのか、もう一步の研究の前進が必要であると考えます。
- ・先行研究の成果に対して、十分に新規性が高いと考える。

2.審査の経過と結果

- (1) 平成29年1月11日 博士後期課程委員会で学位論文の受理を決定し、6名がその審査委員として指名された。
- (2) 平成29年2月18日 公開論文審査発表会及び最終試験を実施した。
- (3) 平成29年3月8日 博士後期課程委員会で学位授与を可とし、教育研究審議会で承認された。